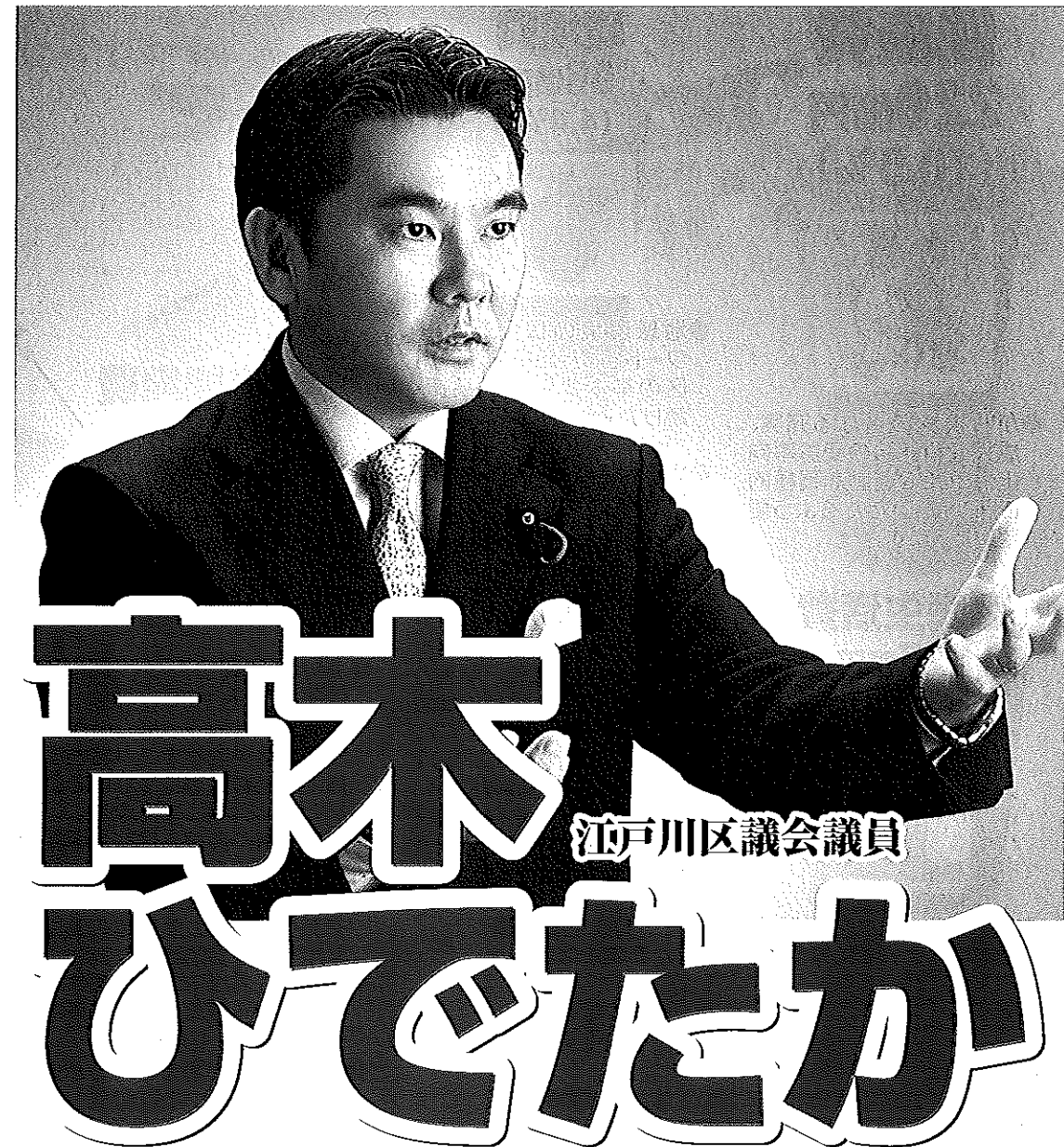


情熱と行動力で区民の声を区政に活かす!



区政タウンミーティング開催

地域の皆様の声を聞いて、その声を今後の区政に活かしていくために区議会自民党はタウンミーティングを開催いたしました。2月4日は船堀タワーホールにて、第2回といたしまして6日に小岩ニューオークラにて行い、多数の皆様に御参加いただきました。当日来場していただいた区民の皆様から数多くの建設的な意見をいただきました。区議会自民党として初めての試みでしたが、今後も継続していく予定です。

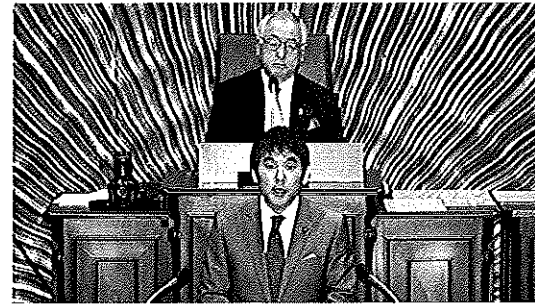


江戸川区議会議員

高木ひでたか

自民党を代表して質問に立つ 第1回定例会で質問に立ちました

2月22日、第1回定例会において代表質問に立ちました。その問答は下記の通りです。



質問① 予算について。

- ①平成24年度の予算案全体の留意点を教えてください。
- ②本区が今まで取り組んできた行財政改革は、結果、区債残高が184億円まで減少し、実質公債費比率の数値が3年連続日本一であったことで評価されます。ただし、今後歳入が落ち込むかなどのような舵取りをしていくのでしょうか。
- ③歳入の35%を占める都からの財政調整交付金が減少傾向にあり、またそれに対する都との協議で考え方に大きな開きがあると聞いています。今度の財政調整交付金の見通しについてご所見を伺いたい。

答え 区内産業の落ち込みが目立ち、収入面では厳しい状態が続きます。歳入は全体では減少ですが、投資的歳入は10億円ほど増額しています。予算の内737億円を区内産業活性化の観点から地域で調達できるように配慮しています。引き続き職員削減は進め、民間活用を増やし全体的な経費を削減させるように努めます。財調に関しては引き続き協議を進めます。

質問② 資源ごみの持ち去り行為について。

せっかく分別回収する資源ごみですが、古紙や缶の持ち去りが後を絶ちません。捨てた資源ごみの所有権について多くの自治体は条例化など対策を立てていますが、本区ではまだ条例を制定していません。今後どのように取り組んでいくのでしょうか。

答え 本区としては現状の集団回収の拡大で対処していきたいと考えます。

質問③ 自転車について。

- ①都内において交通事故全体に占める自転車関与事故は日本全体が20%程度なのに対し約37%にまで高まっています。本区においても交通事故件数は減少傾向にあるものの、4割近い数値になっています。本区が今後取り組むべき自転車の安全対策についてお伺いしたい。
- ②各鉄道の駅前における放置自転車の問題は、駐輪場の整備と徹底した撤去作業により劇的な減少をもたらすことができました。しかしながら、撤去作業を行わない夜間の放置自転車の問題が残っています。これに対する対策は。
- ③レンタサイクルの試験運用は順調に実績を残し始めています。本年9月で終了せず、今後の本格的実施をお願いしたい。

答え 安全対策については走行環境の整備、マナー向上のための交通安全運動の強化に努めます。放置自転車の件は夜間の撤去等の対策を進めていきます。レンタサイクルに関しては管理運用の方法を見直しながら実施する方針です。



予算委員会での発言の様子

江戸川区議会 自由民主党

平成24年度 予算特集号

江戸川区版



“メルマガ「たかぎ君」とーく”
登録者大募集!!

takagi-kun@yiii.co.jp

上記アドレスに空メールを送れば登録完了です。

“メルマガ「たかぎ君」とーく”とは、
「高木ひでたか」が、区政についてのご報告はモチロン、日頃感じたことやプライベートなことまで登録者様だけに送る「ほんねとーく」「最新情報」をお届けしています。



QRコードからも登録できます。

略歴：昭和42年3月13日
江戸川区一之江生まれ。
一之江小学校、松江5中卒業、
東海大学浦安高卒、
東海大学文学部英文学科卒業。
平成12年 社団法人東京青年会議所
理事・政治行政室室長
平成15年 江戸川区議会議員選挙 初当選(現3期目)

高木
ひでたか
私のプロフィール

現職：議会運営委員会 委員長
区議会だより編集委員会 委員長
総務委員会 委員、熟年者支援特別委員会 委員
都市計画審議会 委員、文化振興審議会 委員

高木ひでたか事務所

〒132-0024 東京都江戸川区一之江3-18-3
TEL.03-5661-4608 FAX.03-5678-1678
E-mail : jimukyoku@takagi-hidetaka.com
www.takagi-hidetaka.com